



ボランティアグループ えほんの会「とんとん」

なかむられいこ
代表 **中村麗子** さん

かお、かお、どんなかお？
あっ！わらったかお！

中村さんが表情豊かに絵本を読むと、赤ちゃんはニコニコ顔で絵本を指さしたり、じーっと見つめたり。

ボランティアを
始めたきっかけは

えほんの会「とんとん」は、10カ月児健康診断で東保健センターを訪れる親子を対象に、絵本の読み聞かせ活動を始めて今年で7年目を迎えます。5月から代表を務める中村麗子さんは、「とんとん」創立時からメンバー。自分のお子さんに「良い絵本を」と、読み聞かせをしていくうちに絵本の奥深さを知り、地域の赤ちゃんたちにも絵本に親しんでもらいたいとの思いが活動を始めるきっかけだったそうです。

読み聞かせは奥が深い

「心を込めて、声の響きを大切にしながら読んでいます。絵本自体は文章も少なく単純なだけに、リズム感を大切にしながら一緒に楽しむように工夫をしますが、なかなか奥が深くて…」

活動を続ける魅力は？

「10カ月児に対する読み聞かせは、赤ちゃんとお母さんがゆっくり、楽しい時間を分かち合う場。読み聞かせによる母と子の「コミュニケーション」が、赤ちゃんの豊かな心を育てると気付

いてももらえること、そして何より、赤ちゃんの喜ぶ顔が、この活動を続ける魅力というか原動力ですね」
「とんとん」はボランティアメンバーとふれあう中で、私自身を成長させてくれる場でもあるんですという中村さん。これからも「とんとん」は、保健センターを訪れる赤ちゃんやお母さんを訪れる中村さん自身の心の扉を、「とんとん」とノックし続けることでしょう。

えほんの会「とんとん」 ボランティアメンバー募集中！

「とんとん」は毎週木曜日午前9時45分から1時間程度、東保健センターで活動中です。活動に興味を持たれた方は下記連絡先にご連絡ください。メンバーの皆さんは、「月1回」のペースで活動を続けています！

東保健センター健康・子ども課
電話：711-3211

